

ムクゲ

【 *Hibiscus syriacus* 】

科名 アオイ科

属名 フヨウ属

薬効・用途

樹皮を乾燥したもの（木槿皮 モクキンピ）は、抗菌作用があり、胃腸薬や水虫など皮膚炎の薬に配合される。花を乾燥したもの（木槿花 モクキンカ）は、皮膚炎、胃腸炎、下痢止め等に用いられる。



・花期：7～9月

備考

落葉低木。中近東から東アジアにかけて広く分布する。大韓民国では国の繁栄を意味する花として国花になっている。庭木として広く植栽されるほか、茶人千宗旦が好んだこともあり、夏の茶花としても欠かせない花である。両性花。